

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	教職実践演習（小）						授業形態		演習	
科目コード	750180	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	宮内 孝、渡邊 光浩								ICT活 用	○
授業概要	この授業では、大学4年間にわたる専門的な科目履修や教育実習等を通して学生が修得してきた知識・技能を点検・確認するとともに不足している知識・技能等があれば補完・向上させ、卒業後、小学校教育の現場で生きて働く知識や技能を身につけていくことをねらいとしています。 教職の意義・職務内容、社会性・対人関係能力、児童理解、生徒指導、学級経営のあり方について、小学校で教育実践を行っている卒業生や先生を招いて話を聞いたり、実践例を取り上げたりして教職に必要な資質能力をまとめます。 宮内は小学校教諭・教頭、渡邊は小学校教諭として教育実践に取り組んだ経験があります。この実践を通して得た知見を活用して、本授業の学修が深められるようにします。									
関連する科目	小学校教育実習Ⅰ									
授業の進め方 と方法	講義や講話、グループワークなどを通して、教職に関する総合的な理解を深めます。また、小学校の先生として教育実践に取り組んでいる卒業生とのワークショップやICTを活用した授業プランの作成、模擬授業を通して、現場に出たときに発揮できる実践力を高めめます。特に、教育DXを中心に据え、教科等の指導力はもちろん、生徒指導や学級経営、保護者や地域との連携など、教職として必要な資質能力のまとめの場とします。									
授業計画 【第1回】	1. オリエンテーション 履修カルテをもとにした大学での学びの振り返り、教師に必要な資質・能力について協議する。									
授業計画 【第2回】	2. 教育DX① 教育DXやGIGAスクール構想について知る。									
授業計画 【第3回】	3. 教育DX② 授業におけるICT活用について考える。									
授業計画 【第4回】	4. 教育DX③ 情報活用能力の育成について考える。									
授業計画 【第5回】	5. 卒業生とのワークショップ 小学校で働く卒業生の話を聞く。									
授業計画 【第6回】	6. 教育DX④ 遠隔・オンライン授業、模擬授業の準備について知る。									
授業計画 【第7回】	7. 教育DX⑤ 小学校でICTを活用した授業を参観するとともに、専門家の講演を視聴する。									
授業計画 【第8回】	8. 特別支援教育① 特別支援教育の現場の先生の話聞く。									
授業計画 【第9回】	9. 特別支援教育② 現場の先生の話聞いて、自分ができることを考える。									
授業計画 【第10回】	10. 教育DX⑥ 環境整備・情報モラル教育について考える。									

授業計画 【第11回】	11. 教育DX⑦ プログラミング教育について知るとともに、体験する。
授業計画 【第12回】	12. 社会人として働くための脂質能力について話し合います。 外部講師の講話をもとに協議します。
授業計画 【第13回】	13. 教育DX⑧ 外部との連携、校務の情報化、教育データの利活用と学校情報セキュリティについて知る。
授業計画 【第14回】	14. 教育DX⑨ ICTを活用した模擬授業についてディスカッションする。また、教育DXについてまとめる。
授業計画 【第15回】	15. まとめ 自分が考える教職として必要な資質能力をまとめる。
授業の到達目標	1 学校教育の現場で必要とされる小学校教員としての総合的な実践力を身に付けることができる。 2 不易と流行の学校現場にしなやかに対応できる力を身に付けることができる。 3 ICTを活用した授業プランを作成するとともに、それを模擬授業で実践できる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	授業中に次の時間の学習内容について提示します。その学習内容について、調べておいて下さい。
授業時間外学習【復習】	授業後は、授業で提示した教材と関連した教材を文献などで調べておいてください。
課題に対する フィードバック	レポートは採点后返却し解説をします。 ICTを活用した授業プランや模擬授業は、学生同士で相互評価をします。教師もコメントします。
評価方法・基準	毎回の授業への取り組み・意欲態度・振り返り（40%）、授業プラン・模擬授業（30%）、レポート（30%）を総合的に評価する。
テキスト	毎回、プリント、スライド資料を配布します。
参考書	必要に応じて提示します。
備考	